

原田真人 監督講演会

信州しおじり  
本の寺子屋

× 東座

司馬遼太郎

『関ヶ原』の映画化が夢だった



©2017「関ヶ原」製作委員会

### 原田真人さん PROFILE

映画監督、脚本家。1949年、静岡県沼津市生まれ。黒澤明、ハワード・ホークスといった巨匠を師と仰ぐ。1979年、自身のオリジナル脚本を映画化した『さらば映画の友よ』で監督デビュー。『KAMIKAZE TAXI』（1995）は、フランス・ヴァレンシエンヌ冒険映画祭で准グランプリ及び監督賞を受賞。社会派エンターテインメントの『金融腐食列島 呪縛』（1999）、『クライマーズ・ハイ』（2007）から、モントリオール世界映画祭で審査員特別グランプリを受賞した『わが母の記』（2012）や、モンテカルロTV映画祭最優秀監督賞、国際エミー賞の最終候補となった『初秋』（2012）など小津安二郎作品に深く影響された家族ドラマまで、作品の幅は広い。『ラストサムライ』（2003）で、俳優としてハリウッドデビュー。初時代劇「駆込み女と駆出し男」と初の戦争映画「日本のいちばん長い日」は2015年度作品。2017年夏には25年間企画を暖めて来た大作「関ヶ原」が公開され、その宣伝キャンペーンを縫ってクライム・スリラー「検察側の罪人」（2018年夏公開）を撮影した。海外での講演活動も多く、作品は常に世界を視野に見据えている。「関ヶ原」の大ヒットにより、「念願の企画」が次々と映画化されそうだ。

2017/ **11/26** 日

DVDの販売  
サイン会あり

13:30~15:30 (開場 13:00)  
市民交流センター (えんぱーく)  
3階多目的ホール 定員 100名 (先着順)  
10/8 (日) 申し込み開始、無料

#### 〈申込方法〉

本館総合カウンター、お電話 (0263-53-3365)、  
Eメールのいずれかでお申し込みください。  
Eメールの場合は、次の内容をお送りください。  
・宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp  
・件名 「11/26 本の寺子屋申し込み」  
・本文 1.参加者全員の氏名(フリガナ)  
2.代表者電話番号、3.お住まいの地区  
4.この講演会を知ったきっかけ(新聞、広報など)

■主催・お問い合わせ 塩尻市立図書館 0263-53-3365